



THE Y'S MEN'S CLUB OF AIZU
会津ワイズメンズクラブ
CHARTERED ON FEB. 1993



《 例会 》 毎月第 2 水曜日 19:00~21:00 若松栄町教会 (☎ 0242-27-3944)

2017~2018 年度主題

国際会長	「国境なき友情」
アジア地域会長	「ワイズ運動を尊重しよう」
東日本区理事 栗本治郎 (熱海)	「広げよう ワイズの仲間」
北東部部長 鈴木伊知郎 (宇都宮東)	「明日のために、いま土台を築こう」
会津クラブ会長 青山孝男	「新しい可能性を秘めて、共に歩もう！」

<No.275 会津通信>
2018 年 3 月 14 日発行

会 長	青山孝男
副会長	高橋真美
書 記	高橋真人
会 計	高橋真人

◇3月の聖句◇

義のために迫害される人々は、幸いである、天の国はその人たちのものである。

マタイ福音書 5 章 10 節

3 月例会プログラム

日時 ; 2018 年 3 月 14 日 (水)19:00~

会場 ; 日本キリスト教団 若松栄町教会
司会 ; 高橋 力さん

- | | |
|---------------------------------------|--------|
| 1. 開 会 点 鐘 | 青山孝男会長 |
| 2. ワイズソング | 一 同 |
| 3. 会長あいさつ | 青山孝男会長 |
| 4. 連 絡・報 告 | |
| 5. 聖 句 朗 読 | |
| 6. 食前感謝 | |
| 7. 会 食 | |
| 8. Happy Birthday! Happy Anniversary! | |
| 9. 閉 会 点 鐘 | 青山孝男会長 |

人間ってすごい！

高橋真人メン



今回の冬季オリンピックは、お隣の韓国平昌での開催で時差もないため、真夜中に眠たい目をこすって観ることも、寝不足になることもなく、楽しむことができました。フィギュアスケートやスピードスケート、カーリングなど、活躍する日本選手に注目が集まりましたが、そうではなかったたくさんの選手のオリンピックに懸けた思いも尊いものとして受けとめたいと思います。

そして今、同地で冬季パラリンピックが開催されています。様々な障がいを持ちながらも素晴らしいパフォーマンスが展開されています。例えば、片足で急斜面・緩斜面を 2 分弱にわたって滑り続ける、その筋力と技術に驚かされます。スキーを経験した人なら解ると思いますが、

<2 月例会出席状況>

在 籍 者 5 名 ゲスト 0 名
出 席 者 4 名
* 例会出席率 80%
あ か べ こ 0 円
17-18 年度合計 25,000 円

☆ 強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う。 ☆

山側のエッジを立てて滑ることがどれほど難しいことか、それもスピードを出して。あるいは、視覚障がい選手が、前を滑るガイドの指示を頼りに同じように斜面を滑り降りてきます。滑るコースだけではなく、斜面の起伏や斜度の変化にも対応しなければなりません。何でこんなことができるんだろう！

自らの限界を定めてしまう自分を情けなく思う一方で、すべての人間に与えられている潜在能力のすごさ、人間の可能性を目の当たりにして、地に墜ちた日本の政治のどうしようもなさのただ中で、人間本来の素晴らしさが際立つ画面に惹きつけられているのです。

(次回は高橋京子さん)



3月報告(東日本区報より抜粋)

理事メッセージ 東日本区理事 栗本治郎

東日本大震災の 3.11 から7年が経過いたしました。いまだ復興半ば、まだまだ支援活動が必要とされており、今期も被災地施設の清掃や歌声の慰問支援活動、津波教え石の建立など、支援活動が継続されています。被災地への思いを寄せて、引き続き東日本大震災支援募金へのご協力をお願い致します。政治色が濃く、運営に問題のあった平昌オリンピックでしたが、日本は過去最高の13個のメダルを取る感動の大会でした。引き続きパラリンピックが開催されます。こちらも活躍を期待し応援しましょう。東日本区では次期会長・部役員研修会が3月3日・4日に開催され、いよいよ次期もスタート致します。

第21回東日本区大会(沼津)の登録開始

6月2日(土)～3日(日)に開催される第21回東日本区大会(沼津)の登録受付が始まりました。登録料は、メンバー13,000円、メネット10,000円と非常に低額になっています。大会会場の『プラサヴェルデ』は沼津駅北口3分のところで、大駐車場も隣接しています。また、近隣にホテルも多数あります。是非、多数のご参加をお願い致します。なお、前日の1日(金)に理事杯ゴルフ、第4回東日本区役員会、東日本区アワーのリハーサル、前夜

祭を開催致します。大会ホームページは下記のアドレスです。

<http://www.global-ad.jp/ys-east21/index.html>

会津の先人たち(会津若松市HPより)

アメリカ移民日本女性第一号

おけい(出生不詳～1871)

「OKEI」

大正4年(1915)、カリフォルニア在住の記者竹田文治郎は、日本人の少女の墓が残されていることを知ります。墓は、ゴールドヒルの丘にひっそりと立ち、「OKEI」と刻まれていました。

近くに住む農場主ビーア・キャンプから、1869年に来た日本移民団の少女の墓であると聞きます。文治郎はこの日本人最初の移民を、アメリカの日系新聞の記事にし、以後日系人から大きな関心を集めました。

日本移民百周年記念碑

人種差別が色濃く残るアメリカで、太平洋戦争中、多くの日系人が強制収容され、非人道的に扱われました。戦後解放された日系人は、おけいら移民団を苦難の先駆者としてたたえ、昭和44年(1969)ゴールドヒルに「日本移民百周年記念碑」を建立しています。

ドイツ人の会津藩士

会津藩は戊辰(ぼしん)戦争に備え、ヘンリー・スネル(和名平松武兵衛)を軍事顧問に招きました。スネルは、日本女性と結婚し子供ももうけ、材木町の屋敷に住んでいました。近くの大工伊藤文吉・お菊の長女が「おけい」です。おけいは、スネル邸で子守りをしていました。(以下次号)

◆ 今後の予定 ◆

◇4月例会4月11日

ゲストスピーチ例会

◇ユニークダンス

4月25日 午後7時～

場所：アガッセ